

平成29年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人バーンロムサイジャパン

1 事業の成果

今期（15期）も引き続きタイ・チェンマイにある子どもたちのための生活施設「バーンロムサイ」や、周辺地域の社会的に困難な立場にある人々の支援活動を行いました。HIVに母子感染した孤児だけではなく、年々増加している犯罪や貧困などの理由により親と暮らすことのできない子どもたちを受け入れ、生活支援を提供、さらには卒園した18歳以上の子どもたちの生活、教育、医療、就労を支援する活動を継続しています。開設より18年目を迎えた現在、ホームには29名の子どもたちが暮らしていますが、園外で暮らす子どもも35名ほどになり、総勢約60名の「大きな家族」に成長しています。

バーンロムサイで創設以来継続して行っている地域住民との活動「地域プロジェクト」は、村からHIV/AIDSに対する差別がなくなるきっかけとなった大切な活動ですが、昨年度新たに始まった「バレーボールプロジェクト」も軌道に乗りつつあり、今後の発展に期待しています。

2 事業内容

(1) HIV感染孤児並びに社会的に弱い立場にある人々（被差別にある少数民族、貧困など苦境の中で生活する人々や子どもたち等）への支援事業

① 子どもたちのための生活施設(Banromsai Children's Home)運営の経済的・人的支援事業（18歳以上で卒園する子ども（HIV母子感染孤児）への学費・医療費・生活費支援も継続）。定員は常時30名、卒園生は増え続けるため、今後も支援対象となる子どもも増える見込み。

② HIV感染孤児並びに社会的に弱い立場にある人々に対しての支援事業

- ・HIV感染児童や周辺地域の子どもたちへの継続的な啓発活動。
- ・周辺貧困地域の子どもたち、HIV感染児へのスカラシップ事業
- ・地域プロジェクトを通した地域支援・活性化、バーンロムサイの子どもたちとの交流

- 1)図書館プロジェクト → 読書感想文コンテスト等、読書推進、識字率の向上
- 2)PCルームを村の子どもたちに開放 → 識字率、パソコン能力の向上
- 3)村のゴミ拾いプロジェクト → 分別等の意識づけ
- 4)スポーツプロジェクト（サッカー、バレーボール、スポーツ大会開催）
→ 子どもの健全な育成、スポーツスカラシップ獲得も視野に支援
- 5)火災、水難救助訓練実施
- 6)山岳民族への支援物資提供、水浄化システムの設置、家畜の被害に困っていた学校に柵を設置。（今後も対象地域のニーズに応じた支援を実施予定。）

③ HIV感染者、エイズ患者、少数民族出身者また社会的に弱い立場にある人々に対する収益事業を通したサポート

○プロダクツ（物品製作販売）事業

- ・就労訓練提供、またスタッフとして積極的に雇用
→ 15期は新たに卒園生がスタッフとして加わった。
- ・チェンマイ近郊のHIV感染女性への手工芸品の縫製依頼
- ・日本国内における障害者授産施設への作業依頼
- ・少数民族の伝統工芸品の保持・維持を目的とした商品の染め・織りの依頼及び該当商品の販売

○宿泊施設運営事業

- ・就労訓練提供、またスタッフとして積極的に雇用
- ・少数民族の伝統維持を目的とし、宿泊施設内レストランで少数民族の伝統食をメニューで紹介・提供。

(2) 芸術・文化・創作活動による、HIV/AIDS 等社会的課題に関する普及啓発活動

- ・HIV 感染児童らが描いた絵画をリメイクした商品の販売・展示による啓発活動
- ・チェンマイ縫製場で働く HIV 感染者ならびに山岳民族出身者による制作物の展示販売による啓発活動
- ・国内外でのイベント等を通しての啓発活動
- ・書籍や写真を通しての HIV/AIDS の現状の紹介
- ・映像、写真やパネル展示を通じた活動紹介
- ・創作活動を通じたアートセラピーの実践と絵画教室の開催
- ・15期は銀座伊東屋にて「バーンロムサイの衣食住+art 展」と題し、アートを切り口とした企画展を開催。

(3) その他

- ・国内外でのイベント、高校・大学からのスタディーツアー受入等を通じたエイズ感染防止啓発活動
- ・国内外におけるファンドレイジング
- ・平成 29 年 3 月、神奈川県ボランタリー活動奨励賞を受賞。
- ・収益事業
 - プロダクト（物品製作販売）事業
 - ・チェンマイ縫製場での衣類、雑貨類の製作
 - ・直営のバーンロムサイショップ（鎌倉）、ホシハナショップ（チェンマイ）、オンラインショップ、また日本・タイの各地で開催される企画展を通じた商品の紹介と販売事業
 - 宿泊施設運営事業
 - ・チェンマイナンプレー村における宿泊施設の運営。
 - ・宿泊施設の食事提供を目的としたオーガニックファームプロジェクトの運営。